

2024年11月

バージョン	日付	分類	TS-2560 セカナダリ	GNSS	TS-2220 光レノJJY	FM	長波JJY	TMS/CMMNJY 光レノJJY	内容	
7.0.0	2024年11月29日	機能追加改善	✓	✓	—	—	—	—	測位システムにGalileo(欧州)を追加	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	ジャミング情報とスプーフィング検出の有無を表示する機能を追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	TS-2220I-AQIを追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	LANポートのリンクアップ時にGARPを送信する機能を追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	NTPクライアントの統計情報を表示
6.0.0	2024年5月7日	機能追加 機能改善 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	Webのトップページに「NTP配信状態」を追加	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	SSHの番号スニートを強化
			✓	✓	—	—	—	—	✓	SNMPインターフェイスグループの連想MIBオブジェクトを追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	Ethernetの通信スピード(10/100/1000Mbps)と通信方式(full/half)を固定する機能を追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	ローカルクロック同期に遅延した際のログメッセージを追加
5.0.0	2024年1月31日	機能追加 機能改善 脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	SNMP標準MIBオブジェクトのsysUpTimeにてシステム稼働時間を取得する処理を改善	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	上位NTPサーバをFQDNで登録した場合、NTP通信が失敗する度に名前解決をするように改善
			✓	✓	—	—	—	—	✓	光TJYの機器起動時に2回までリトライする処理を追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	HTTP/HTTPSに関する脆弱性(CVE-2018-25103)に対応
			✓	✓	—	—	—	—	✓	GNSS状態異常発生時99番の番号を正しく表示されない問題を修正(v6.0.0のみ発生)
4.2.0	2023年3月27日	脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	GNSS衛星のマーク機能で衛星番号99番が指定できない問題を修正(v6.0.0のみ発生)	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	GNSSのジャミングとスプーフィングを防御する機能を強化
			✓	✓	—	—	—	—	✓	GNSS受信機の新しいバージョンに対応しました。GNSSモデルはバージョン6.0.0から5.0.0以前のファームウェアにはバージョンダウンできません。
			✓	✓	—	—	—	—	✓	受信NTPパケットのトラフィック情報の表示速度を高速化(Web画面の状態・統計情報-NTPトラフィックおよびshow ntp monitorコマンド)
			✓	✓	—	—	—	—	✓	ログを時間順で自動保存する機能を追加
4.1.0	2022年3月28日	機能追加 機能改善 脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	本装置が受信するパケットをキャプチャするtraceコマンドを追加	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	NTPクライアントの接続を正しく切断できない問題を修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	WEBのシステム制御/エクスポート画面からファイルをエクスポートすると、「500 Internal Error」で失敗する不具合を修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	TS-2220 FMモデルに読み込み専用ユーザーでブラウザからログインすると、FMの時報検出時刻に誤った情報が出力される不具合を修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	SNMP MIBオブジェクトのteNtpStratumのSYNTAXをUnsigned32に修正
4.0.0	2021年12月21日	機能追加 機能改善 脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	GNSSの測位モードに位置計測(移動型)モードを追加	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	MIBファイルのトラップOIDにDESCRIPTIONを追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	SSH脆弱性に対応
			✓	✓	—	—	—	—	✓	GNSS衛星を捕捉しているにもかかわらず、稀に同期できない状態が継続する不具合を修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	(GNSS受信機が異常を検出した場合に自動で復旧する処理を追加)
3.1.0	2021年4月9日	機能追加 機能改善 脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	Microsoft Edgeに対応(v4.0.0以前のF/WではHTTPS接続時にファイルのエクスポートが正常に行われなかった問題を修正)	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	FM時報の誤検知による不適切な時刻を排除する機能を追加(同期稼働中の時刻修正における閾値を設定)
			✓	✓	—	—	—	—	✓	SNMP関連の設定を変更した際に不要なlinkUp/linkDownトラップが出力されないよう改善
			✓	✓	—	—	—	—	✓	TS-2560のIPポート番号を任意の番号に変更できる機能を追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	TS-2220: Telnet/SSH/HTTP/HTTPS
3.0.0	2020年12月18日	機能追加 機能改善 脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	TS-2220: Telnet/HTTP	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	ハッシュ化されたパスワード情報でusernameコマンドの実行履歴がコマンドログに保存されるように強化
			✓	✓	—	—	—	—	✓	GUI/CLIで表示されるRTC Battery Stateに起動時の状態であることを追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	光TJYからうるう秒情報を取得した際のログを追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	強制同期モードでシステムを起動した際にアンテナ状態がShortと表示される不具合を修正
2.2.0	2020年5月7日	機能追加 機能改善 脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	CLIから不正なタイムゾーンが設定できる不具合を修正	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	GUIからコマンドログを参照できない不具合を修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	うるう秒の時刻調整設定がエラーとなる不具合を修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	TS-NTP-MIB.txtの内容の一部をASN.1記法に従って修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	クロースドモバイルMTPとタイムマネージドサービス光TJYの時刻取得アルゴリズムを改良
2.1.0	2019年6月17日	機能追加 機能改善 脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	SNMPサーバの登録に複数のCommunityを登録できるように拡張	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	TS-2560の異なるLAN 1/Fに、同一セグメントおよび同一IPアドレスが設定されることを抑止する機能を追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	Ver2.1以前のF/Wを搭載したTS-2220-10GNSSを、Ver2.2以降のF/Wにバージョンアップすると、極めて稀に再起動を繰り返す不具合を修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	Syslogの一部が正しくレベリタイ(標準化)で記録されない不具合を修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	Web画面から設定時、ネームサーバ設定ページのURLをアドレスバーに直接入力して画面遷移すると、既存のネームサーバ設定が削除される不具合を修正
2.0.0	2019年05月15日	機能追加 機能改善 脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	TS-2560-51セカナダリサーバに対応	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	CLI/Webでシステム起動時間を表示する機能を追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	SNMPのsysDescr取得結果にF/Wバージョンを追加
			✓	✓	—	—	—	—	✓	Syslogサーバの設定可能数を3から5に変更
			✓	✓	—	—	—	—	✓	起動してから388日後に再起動する不具合を修正
1.1.0	2018年05月15日	機能追加 機能改善 脆弱性対応 不具合修正	✓	✓	—	—	—	—	TS-2220-30/33(時刻源:FM)にて、特定のFM周波数が正しく設定できない不具合を修正	
			✓	✓	—	—	—	—	✓	TS-2220-30/33(時刻源:FM)にて、時刻修正時に誤った調整量が適用される不具合を修正
			✓	✓	—	—	—	—	✓	・利用時間に比例して徐々に時刻のずれ幅が大きくなる場合があります。
			✓	✓	—	—	—	—	✓	・長期間の利用でFM同期に失敗します。
			✓	✓	—	—	—	—	✓	・本不具合はv2.2.0でのみ発生します。

リリース日は出荷日と異なりますので、製品のバージョン確認をお願い致します。

※1：TS-2560のみ該当いたします。
 —：サポート終了のため対象外となります。